

株式会社 J V C ケンウッド

1. 会社の概要

- (1) 会員名：株式会社JVCケンウッド
- (2) 所属部会：関東電気機器部会第3分科会
- (3) 資本金：100億円
従業員数：4,343人（連結15,686人）
（2011年6月30日現在）
- (4) 主な事業内容
 - ① カーオーディオやカーナビゲーションシステム，車載機器用デバイスなどを手がけるカーエレクトロニクス事業
 - ② 業務用の無線機器，カメラ機器，映像機器，音響機器などを手がける業務用システム事業
 - ③ 民生用のカメラ機器，映像機器，音響機器などを手がけるホーム&モバイルエレクトロニクス事業
 - ④ 映像・音楽ソフトなどを手がけるエンタテインメント事業
- (5) 企業ビジョン

「感動と安心を世界の人々へ」

感動と安心を創る世界の専門メーカーとして，強い事業に集中し，利益ある成長を実現するとともに，ひろく社会から信頼される企業を目指しています。

- (6) ブランドとコーポレートロゴ

当社は，元々日本ビクターとケンウッドが経営統合してできたグループ企業を合併してできた会社で，JVC，KENWOOD，Victorを商品ブランドとしています。

JVCKENWOOD

このコーポレートロゴは，歴史や伝統を感じさせ，静かな自信と安心感を見るものに抱かせるような，シンプルで品格のあるデザインとし，シンプルな表現の中にも，文字の曲線や丸みが「感動」を，安定感のあるボールド文字が「安心」を象徴することで，「感動と安心」を実現するJVCケンウッドの思いを込めています。

2. 知的財産部門の概要

(1) 組織上の位置及び名称

知財部門は，全社の研究開発を統括する統合技術戦略推進部に属し，知財統括部と称しています。

(2) 構成及び人員

知財統括部は，知財開発担当（主にパテントクリアランス，発明支援，出願・権利化を担当）とライセンス渉外担当（主にライセンス，契約管理，著作権を担当）の2つの下部組織からなる総勢54名の人員で運営されています。

(3) 沿革

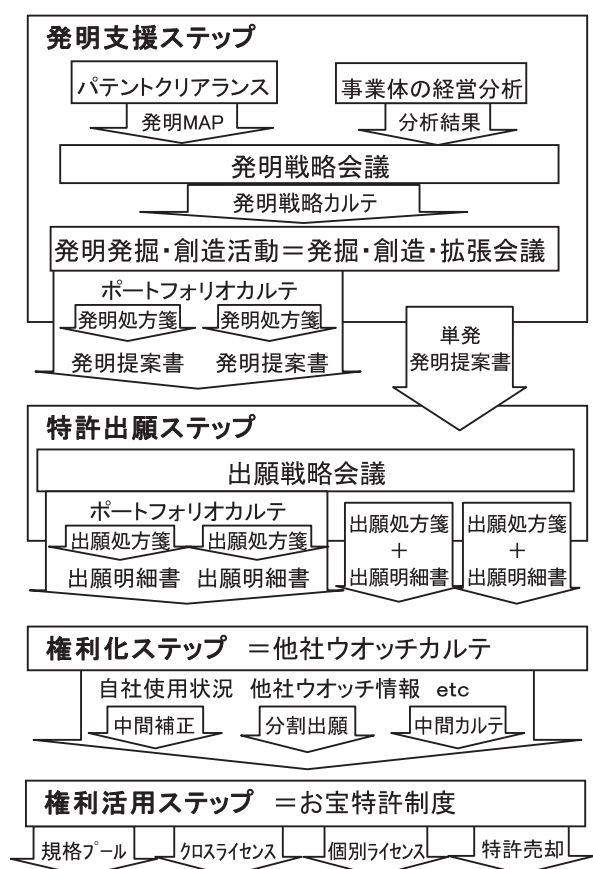
2008年10月，JVC・ケンウッド・ホールディングス株式会社 法務・知財戦略部として発足。2011年5月に法務部門を分離した上で統合技術戦略推進部 知財統括部に改称。その後，2011年8月1日に株式会社JVCケンウッドへ社名変更，同年10月1日に，日本ビクター，ケンウッド，J&Kカーエレクトロニクスを合併して1つの会社になりましたが，同部署名を維持し現在に至っています。

本文の複製、転載、改変、再配布を禁止します。

3. わが社の知的財産活動

(1) トータル・パテント・ソリューション活動

トータル・パテント・ソリューション活動とは、2008年10月の経営統合以来推進してきた、日本ビクターとケンウッド夫々の特徴・強みを生かした統合知財管理の仕組みの1つで、パテントクリアランスを1つの起点として、発明発掘・創造から出願・権利化および権利活用に至るまでのトータルな知財活動を回すものです。



各ステップは、知財部門の意思を夫々の活動の狙い及びアウトプットとして具体的に定めた上で、戦略を立案・実行するようにしています。

また、このフローは、従来各ステップで分断されていた情報が、カルテと処方箋によって後工程に引き継がれるため、前工程の意思を後工程の戦略的活動に活かすことができ、川上から川下まで一貫性のある知財活動を遂行できるよ

う設計されています。

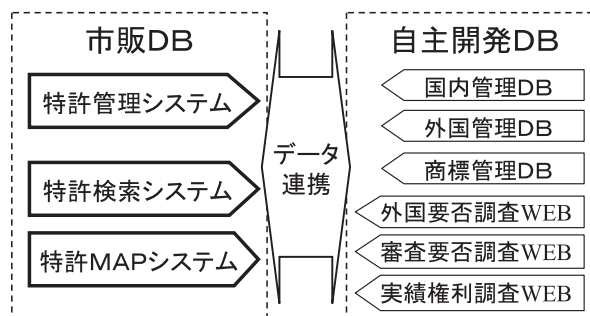
(2) 知財推進体制の強化

全社知財力強化の一環として、本社知財部門以外の事業部門、特に技術部門に対しては知財管理職能の配置を義務付けし、さらに技術開発・商品開発部門には、技術と商品を保護するためのパテントクリアランスと発明提案を開発サイクル中に組み込むことを、全社知的財産基本規程に条文化し義務付けることで、三位一体での強力な知財推進体制を構築しています。

(3) 知財情報システム

当社では、技術現場から本社知財部門までを効率的に連携させることができる知財情報システムを、知財管理担当者自らが開発し、実運用しています。

市販DBは、データの受け皿の位置づけで、業務に即した仕組みをACCESS-DBとWEBツールで構築し、常に効率的な管理と情報発信が可能になっており、カスタマイズ費用を最小化しています。



4. 今後の課題

トータル・パテント・ソリューション活動を定着させ、知財権を組織的・継続的に有効活用することにより、事業と経営に貢献していくことが今後の課題です。また、保有特許権の国内外件数比率が売上比率と整合が取れていないため、新興国を含むグローバル出願の強化と権利化が今後の課題です。

(原稿受領日 2011年10月17日)